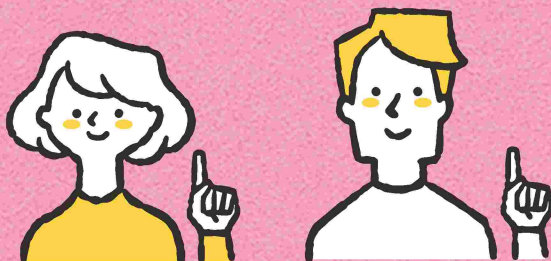


3年分をいっきにやり直す

再挑戦!

大人のおさらい

中学 英語 ドリル



語研編集部[編]

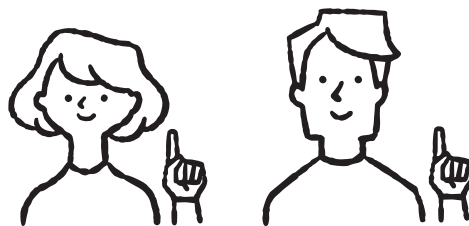
語研

3年分をいっきにやり直す

再挑戦!

大人のおさらい

中学 英語 ドリル



語研編集部[編]

語研

はじめに

中学校で学ぶ英文法といえば、時制（現在形、過去形、未来形、現在完了形など）、助動詞（will, can, mustなど）、不定詞（to＋動詞の原形）、比較、関係代名詞などが思い浮かびます。2021年度より、以前は高校英語の学習項目だった現在完了進行形、仮定法、原形不定詞なども中学3年の教科書で扱われるようになりました。現行の『中学校学習指導要領』では目標として、

- (1) 初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるようにする。
- (2) 初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。
- (3) 英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようにする。
- (4) 英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようにする。

の4つを掲げています。これらの目標を達成するのに必要な基本知識が、中学で学ぶ英文法です。「初歩的な英語」とありますが、これは「日常生活を送るうえで最低限必要な」と言い換えることができるでしょう。

大人が英語の勉強をやり直すうえで大切なのは、英語のニュースやエッセイといった難しい題材を理解できるようにすることではありません。まずは、日常生活の中で最低限必要な文法知識、すなわち中学で学習する英文法を万全にすることが重要です。勉強のやり直しにあたっては、一度は学習したことのある事柄なので、「解説を読む」→「問題を解く」という順序で進めていくより、「問題を解く」→「解けなかった問題の解説を読んで文法力をブラッシュアップする」という順序で進める「弱点発見型」の学習が効率的です。本書『再挑戦！ 大人のおさらい中学英語ドリル』は、この「弱点発見型」のスタイルを採用しています。見開き2ページの問題をまず解いたら、次の見開きで答え合わせをし、解説、そして文法項目全体を復習する「文法のまとめ」を読みましょう。問題文のほとんどは日本語訳を伴うスタイルにしてあるので、英語だけを見て問題を解くよりストレスなく進めることができます。扱っている問題は中学校の定期テストレベルの基本的な問題が中心ですが、問題のレベルが高すぎると思ったら、先に「文法のまとめ」のページを読んでから問題を解く進め方でもよいでしょう。

本書を活用して英会話やリーディング、ライティングの基本中の基本の知識となる中学の英文法を復習し、楽しく無理なく英語力の底上げをしていただければ幸いです。

目 次

はじめに	3
本書の構成と使い方	6

第1章 中学英語の総復習

おさらい ① be動詞と一般動詞	10
文法のまとめ	12
おさらい ② 疑問文 ① (Yes/No 疑問文)	14
文法のまとめ	16
おさらい ③ 疑問文 ② (疑問詞)	18
文法のまとめ	20
おさらい ④ 時制 ① (過去形・未来形)	22
文法のまとめ	24
おさらい ⑤ 時制 ② (進行形・完了形)	26
文法のまとめ	28
おさらい ⑥ 助動詞	30
文法のまとめ	32
おさらい ⑦ 前置詞	34
文法のまとめ	36
おさらい ⑧ 接続詞	38
文法のまとめ	40
おさらい ⑨ 不定詞 ① (不定詞の3用法)	42
文法のまとめ	44
おさらい ⑩ 不定詞 ② (いろいろな表現)	46
文法のまとめ	48

おさらい ⑪ 動名詞.....	50
文法のまとめ.....	52
おさらい ⑫ 比較.....	54
文法のまとめ.....	56
おさらい ⑬ 現在分詞・過去分詞	58
文法のまとめ.....	60
おさらい ⑭ 使役動詞・知覚動詞	62
文法のまとめ.....	64
おさらい ⑮ 関係代名詞 ① (主格).....	66
文法のまとめ.....	68
おさらい ⑯ 関係代名詞 ② (目的格・所有格)	70
文法のまとめ.....	72

第2章 リーディングに挑戦！

おさらい ⑰ 読解問題 ①.....	76
解答・解説.....	78
おさらい ⑱ 読解問題 ②.....	80
解答・解説.....	82

第3章 ライティングに挑戦！

おさらい ⑲ 英作文問題.....	86
解答・解説.....	88
[コラム] ① 現在完了進行形	74
② 仮定法.....	84
(付録) 中学で学ぶ重要語句一覧	90

本書の構成と使い方

本書は「第1章 中学英語の総復習」「第2章 リーディングに挑戦!」「第3章 ライティングに挑戦!」の三部構成になっています。第1章では16回に分けて中学英文法のエッセンスをおさらいします。第2章と第3章では文法知識を生かしながらリーディング、ライティング問題に挑戦します。

どの章も4ページ構成で、最初の見開きが問題ページ、次の見開きが文法のまとめと問題の解答・解説です。1日1課の学習で、中学英語の全範囲を20日程度でほぼカバーできる構成になっています。

● 問題ページの構成

〈第1章〉

中学英文法の項目を16回に分け、問題を解きながら弱点を発見していきます。

中学教科書での学習順序にこだわらず、関連する事項をまとめて学習することで、スムーズに理解できるようになっています。

学習を進めた足跡が残るよう、学習日を書き入れます。

正答できた問題の数を記録します。

大問数は4～5問です。①から順にレベルが少しずつ上がります。ほとんどの問題には日本語がついているので、解きやすくなっています。

1 おさらい 1 be 動詞と一般動詞

学習の日付 月 日 / 20 正答数

① 次の英文の()内に適する語句を〇で囲みましょう。

① 東京スカイツリーは墨田区にあります。
Tokyo Sky Tree (are / is) in Sumida ward.

② 法隆寺と姫路城は世界遺産です。
Horyuji Temple and Himeji Castle (are / is) World Heritage sites.

③ 日本には、1年に4つの季節があります。
Japan (have / has) four seasons in a year.

④ 私が乗る新幹線は11時15分に京都駅に到着します。
My Shinkansen (arrives / gets) at Kyoto Station at 11:15.

⑤ 営業チームは毎週月曜日の朝、販売戦略について議論をします。
The sales team (discusses / discusses about) their sales strategy every Monday morning.

② 次の日本語に合うように、[]内の語句を並べかえましょう。(文頭に来る語の小文字で書き始めています)

① 私はサラリーマンではありません。
[an / I / not / am] office worker. _____ office worker.

② この車は日本製ではありません。
[is / made / this car / not] in Japan. _____ in Japan.

③ 私たちの上司は、毎週金曜日は出社しません。
Our boss [come / not / to / does] the office on Fridays.
Our boss _____ the office on Fridays.

④ 私の両親は、今は日本に住んでいます。
My parents [live / not / in / do] Japan now.
My parents _____ Japan now.

③ 次の日本語に合うように、_____に適する1語を書きましょう。

① 祖父は毎朝公園でランニングをします。
My grandpa _____ in the park every morning.

② そのシャツはあなたによく似合っています。
That shirt _____ nice on you.

③ 私は毎週末に野球をします。
I _____ every weekend.

④ 私の妻は博多で学生に英語を教えています。
My wife _____ in Hakata.

⑤ 私の名は健二ですが、みな私をケンと呼びます。
My name is Kenji, but everybody _____.

④ 次の英文は日本語に、日本語は英文にしましょう。

① Take me to Tokyo Disneyland, please.
東京ディズニーランドへ _____

② Be kind to people in need.
困っている人には _____

③ お酒を飲みすぎずでなければなりません。(4語で) _____

⑤ 次の英文を()内の指示にしたがって書きかえましょう。

① You're very organized. (下線部をHeに変えて) _____

② My daughter and I leave home at 7:30 every morning. (下線部をTheir sonに変えて) _____

③ Park here. (「〜してはいけない」という文に) _____ *park「駐車する」

＜問題内容について＞ * 回によって出題順や形式が多少変わります。

- ① 日本語に合う英文になるように、与えられた語句の1つを選ぶ。
- ② 日本語に合う英文になるように、与えられた語句を並べかえる。
- ③ 日本語に合う英文になるように、空所に語句を書き入れる。
- ④ 部分的な英文和訳・和文英訳の問題。ポイントのみを書けばよい形式。

〈第2章〉

読解問題①はチャット画面を読んで答える問題、読解問題②は旅行の日程表を読んで答える問題です。ともに TOEIC テストなどでよく見られる形式です。

[illegible]

右ページでは、それぞれの読解文の内容に関する設問に答えます。

〈第 3 章〉

英作文問題では、英会話教室への入会希望メールを英語で書きます。気軽にチャレンジできるよう、空所補充の形式になっています。日本語をよく読み、空所の数を考えながら、適切な語を補充して英文文法を完成させましょう。

[illegible]

● 文法のまとめ、問題の解答・解説ページの構成

〈第 1 章〉

①～⑬の文法項目について、解説と例文を読みながら基礎知識を理解します。先にこのページを読み、文法知識を確認してから問題を解く、という進め方もできます。

[illegible]

正答を導き出すために必要な知識、テクニック、着眼点のほか、関連して覚えておきたいミニ知識などをまとめています。

問題文中などの重要語句をまとめています。問題を解く際に辞書として使うこともできます。

第2章、第3章は総合問題なので「文法のまとめ」はありませんが、各設問の解説中に文法知識を増やすための解説を盛り込んでいます。

「中学で学ぶ重要語句一覧」

巻末には、中学で学習する単語の中から特に使用頻度の高い単語 **944** 語と重要語句 **143** 語をまとめました。日本語を隠して意味を言う、英語を隠して単語を言うなどの練習をし、語彙を増やしましょう。

疑問文 ① (Yes/No 疑問文)

Q1 次の英文の () 内に適する語句を○で囲みましょう。

- ① 彼はロシアの出身ですか。
(Does / Is / Are) he from Russia?
- ② 森さんと田部さんは営業部に所属していますか。
(Are / Do / Does) Mr. Mori and Mr. Tabe work in the Sales Department?
- ③ 日本人たちはみな桜が好きですか。
(Are / Does / Do) all Japanese people like cherry blossoms?
- ④ 私たちの乗る列車はこのホームから出発しますか。
(Is / Does / Do) our train leave from this platform?
- ⑤ 今日はとても暖かいですね？
It's very warm today, (isn't it / is it / doesn't it)?

Q2 次の日本文に合うように, [] 内の語句を並べかえましょう。(文頭にくる語も小文字で書き始めています)

- ① 彼は家で皿洗いをしますか。
[do / he / does] the dishes at home?
_____ the dishes at home?
- ② あなたは20歳ではないのですか。
[you / aren't / twenty] years old?
_____ years old?
- ③ 彼らは車で通勤しますか。
[drive / they / do] to work?
_____ to work?
- ④ あなたは加部さんが退職したのを知らないのですか。
[know / you / don't] Mr. Kabe left the company?
_____ Mr. Kabe left the company?

文法のまとめ — 疑問文 ① (Yes/No 疑問文) —

● be 動詞の文では文頭に be 動詞を置き、答えの文でも be 動詞を使う

- 例 You are from Japan.
Are you from Japan? — Yes, I am. / No, I'm not.
「あなたは日本の出身ですか」 「はい、そうです」 / 「いいえ、そうではありません」
- His car is yellow.
Is his car yellow? — Yes, it is. / No, it isn't.
「彼の車は黄色ですか」 「はい、そうです」 / 「いいえ、そうではありません」

● 一般動詞の文では文頭に do/does を置き、答えの文でも do/does を使う

主語が3人称単数以外の場合には do を使い、主語が3人称単数の場合は does を使います。does を文頭に置く場合、主語に続く動詞は原形に戻します。

- 例 You live in Akita.
Do you live in Akita? — Yes, I do. / No, I don't.
「あなたは秋田に住んでいますか」 「はい、そうです」 / 「いいえ、そうではありません」
- She likes dogs.
Does she like dogs? — Yes, she does. / No, she doesn't.
「彼女は犬が好きですか」 「はい、そうです」 / 「いいえ、そうではありません」

● 否定疑問文と答え方

日本語の「もう勤めてはいないのですか」のような否定疑問文は、英語では文頭の be 動詞や do/does に not を組み合わせて作ります。答え方は日本語と異なり、自分の答えが肯定の場合は Yes で答えて肯定の形を続け、否定の場合は No で答えて否定の形を続けます。英語では Yes, I'm not. のような形はありません。

- 例 Aren't you from Tokyo? — Yes, I am. 「いいえ、東京の出身です」
「あなたは東京出身ではないのですか」 — No, I'm not. 「はい、東京の出身ではありません」
- Don't you eat breakfast? — Yes, I do. 「いいえ、とります」
「朝食をとらないのですか」 — No, I don't. 「はい、とりません」

● 付加疑問文と答え方

相手に同意を求めたり、確認したりする文を付加疑問文といいます。

<肯定文で始まる付加疑問文>

- 例 He is a manager.
「彼は部長です」 → He is a manager, isn't he? <be 動詞の否定形+主語>の形にする
「彼は部長ですよ?」
- You like music.
「あなたは音楽が好きです」 → You like music, don't you? <do/does の否定形+主語>の形にする
「あなたは音楽が好きですよ?」
- Kate lives in Nara.
「ケイトは奈良に住んでいます」 → Kate lives in Nara, doesn't she? <do/does の否定形+主語>の形にする
「ケイトは奈良に住んでいますよね?」 ← 主語は代名詞に変える

<否定文で始まる付加疑問文>

- 例 He isn't a manager.
「彼は部長ではありません」 → He isn't a manager, is he? <be 動詞+主語>の形にする
「彼は部長ではありませんよね?」
- You don't like music.
「あなたは音楽が好きではありません」 → You don't like music, do you? <do/does + 主語>の形にする
「あなたは音楽が好きではありませんよね?」
- Kate doesn't live in Nara.
「ケイトは奈良に住んでいません」 → Kate doesn't live in Nara, does she? <do/does + 主語>の形にする
「ケイトは奈良に住んでいませんよね?」 ← 主語は代名詞に変える

否定疑問文同様、自分の答えが肯定の場合は Yes で答えて肯定の形を続け、否定の場合は No で答えて否定の形を続けます。

- 例 He is a manager, isn't he? — Yes, he is. / No, he isn't.
「彼は部長ですよ?」 「はい、部長です」 / 「いいえ、部長ではありません」
- He isn't a manager, is he? — Yes, he is. / No, he isn't.
「彼は部長ではありませんよね?」 「いいえ、部長です」 / 「はい、部長ではありません」

時制 ① (過去形・未来形)

学習の日付

正答数

月 日 / 20

Q1 次の英文の()内に適する語句を○で囲みましょう。

- ① 昨日は寒い日でした。
It (did / was / is) a cold day yesterday.
- ② 私たちはそのころはよい友達でした。
We (are / was / were) good friends then.
- ③ 彼は昨日、博物館へ行きました。
He (goes / go / went) to the museum yesterday.
- ④ 彼女は昨日、このパソコンを使いました。
She (used / uses / use) this PC yesterday.
- ⑤ 今日の午後は晴れるでしょう。
It (is / will / will be) sunny this afternoon.

Q2 次の日本文に合うように、[]内の語句を並べかえましょう。(文頭にくる語も小文字で書き始めています)

- ① 私たちは来年結婚することになっています。
We [get / going / are / to] married next year.
We _____ married next year.
- ② 彼女は昨日忙しかったですか。
[busy / she / was] yesterday?
_____ yesterday?
- ③ 彼らは昨夜、まったく寝ませんでした。
[not / they / sleep / did] at all last night.
_____ at all last night.
- ④ 彼は朝食をとりましたか。
[he / did / eat] breakfast?
_____ breakfast?

文法のまとめ — 時制 ① (過去形・未来形) —

時制とは、現在・過去・未来のような「時」を表すために動詞の形を変えることです。いろいろな時を表すためには動詞を変化させる必要があります、これは日本語と同じです（「行く」「行った」「行こう」など）。ここではまず、現在・過去・未来の表し方を簡単な例文を使って確認しましょう。

● 現在形は動詞の原形を使い、①「続いている状態」 ②「繰り返される動作」 ③「変わらない事実」を表す

現在形はいま現在のことだけを表す時制ではないので、注意が必要です。

- 例 ① I **like** music. 「私は音楽が好きです」
 ② I **sleep** for seven hours. 「私は7時間寝ます」
 ③ The Earth **goes** around the sun. 「地球は太陽の周りを回っています」

● 過去形は動詞の過去形を使い、①「過去の状態」 ②「過去に繰り返された動作」 ③「過去に一度行われた動作」を表す

- 例 ① I **liked** music when I **was** young. 「私は若いころ音楽が好きでした」
 like と am の過去形を使い、現在とは違う過去の状態を表している。
 ② I **worked** in Shibuya from 2000 to 2015. 「私は2000年から2015年まで渋谷で働いていました」
 work の過去形を使い、過去に繰り返された動作を表している。
 ③ I **slept** for 11 hours yesterday. 「私は昨夜11時間寝ました」
 sleep の過去形を使い、過去に一度行われた動作を表している。

〈動詞の過去形〉

be 動詞		一般動詞	
現在形	過去形	現在形	過去形
am, is	was	規則動詞 play, like, study, stop	played, liked, studied, stopped
are	were	不規則動詞 have, make, keep, cut	had, made, kept, cut

〈過去形の否定文・疑問文〉 * 否定文での短縮形は wasn't, weren't, didn't.

be 動詞		一般動詞	
否定文	疑問文	否定文	疑問文
was not / were not	〈Was + 主語〉 〈Were + 主語〉	do の過去形 did を使い、 〈主語 + did not + 動詞の原形〉	do の過去形 did を使い、 〈Did + 主語 + 動詞の原形〉

● 未来のことは、動詞の部分を①〈will + 動詞の原形〉 ②〈be going to + 動詞の原形〉にして表す

- 例 ① I **will turn** 40 years old tomorrow. 「私は明日40歳になります」
 意思と関係なく自然に起こることを表している。
 I **will win** a golf competition tomorrow. 「私は明日ゴルフコンペで必ず優勝します」
 「必ず～する」という強い意志を表している。
 ② I'm **going to visit** Hawaii this year. 「私は今年ハワイを訪れることにしています」
 未来の予定について、すでにそのつもりであることを表している。
 It's **going to snow**. 「雪が降りそうです」
 何らかの根拠があって事態を推測するときにも使う。

〈未来を表す表現の否定文・疑問文〉 * will not の短縮形は won't.

will	否定文	〈will not + 動詞の原形〉
	疑問文	〈Will + 主語 + 動詞の原形〉
be going to	否定文	〈主語 + am/are/is not going to + 動詞の原形〉
	疑問文	〈Are/Is + 主語 + going to + 動詞の原形〉

関係代名詞 ② (目的格・所有格)

Q1 次の英文内の関係代名詞を(1)に、先行詞を(2)に書きましょう。

- ① 昨日ダウンロードしたソフトは使いやすいです。
The software that I downloaded yesterday is easy to use. (1) _____ (2) _____
- ② 彼が企画した研修会はためになりました。
The workshop which he organized was informative. (1) _____ (2) _____
- ③ 私が雇った会計士は信頼できます。
The accountant who I hired is reliable. (1) _____ (2) _____
- ④ 私がインタビューをしたCEOは、来月辞職するかもしれません。
The CEO whom I interviewed may resign next month. (1) _____ (2) _____

Q2 次の日本文に合うように、関係代名詞を使って2つの文を1つの文にしましょう。

- ① This is the book. / I borrowed it from the library. これは私が図書館から借りた本です。
This is _____ from the library.
- ② Do you know the woman? / I taught her Japanese. 私が日本語を教えた女性を知っていますか。
Do you know _____ Japanese to?
- ③ The cat is very cute. / I found it on the riverbank. 私が河原で見つけた猫は、とてもかわいいです。
_____ is very cute.
- ④ These shoes are comfortable. / I bought them last week.
私が先週買ったこの靴は、履き心地がよいです。
_____ are comfortable.
- ⑤ Where is the document? / I gave it to you. 私があなたに渡した書類はどこですか。
Where is _____ to you?
- ⑥ I have two pictures. / He painted them in 1990. 私は、彼が1990年に描いた2枚の絵を持っています。
I have _____ in 1990.

文法のまとめ — 関係代名詞 ②（目的格・所有格） —

The woman is my coworker. 「その女性は私の仕事仲間です」の woman という名詞に対し、「あなたがそこで見かけた」という説明を加えてみましょう。先行詞 the woman は人なので、以下ようになります。

例 The woman **who** you saw there is my coworker. *that も使えます。



「あなたがそこで見かけた女性は私の仕事仲間です」

● 目的格の関係代名詞の役割

上の文で、関係代名詞 who は主格（主語）ではなく、saw 「～に会った」という動詞の目的語になっています。この関係代名詞を目的格といいます。主格と同様に、who, which, that が使われますが、文章（書き言葉）では who の代わりに whom も使います。下の例文の下線部のように、目的格の関係代名詞はしばしば省略されます。

関係代名詞	先行詞	例文と訳
who [whom]	「人」	The woman who [whom] you saw earlier is my boss. = The <u>woman you saw earlier</u> is my boss. 「あなたがさっき見かけた女性が私の上司です」 who [whom] は saw の目的語になっている。
which	「人以外」	There's still a problem which we should solve. = There's still a <u>problem we should solve</u> . 「私たちが解決すべき問題がまだひとつあります」 which は solve の目的語になっている。
that	「人」 「人以外」	Where's the package that you received? = Where's the <u>package you received</u> ? 「あなたが受け取った小荷物はどこですか」 that は received の目的語になっている。

● 所有格の関係代名詞の役割

I know a student. 「私は学生を知っています」の student という名詞に対し、「その学生の父親は政治家です」という説明を加えるときは、〈関係代名詞 whose + 名詞〉の形を使って以下のように表します。なお、that には所有格の用法はありません。

例 I know a student **whose** father is a politician. 「私は、父親が政治家である学生を知っています」

関係代名詞	先行詞	例文と訳
whose	「人」	He has a friend whose wife is an actor. 「彼には、奥さんが俳優である友人がいます」
	「人以外」	She likes a movie whose subject is music. 「彼女は音楽がテーマの映画が好きです」

読解問題 ①

学習の日付

正答数

月 日 / 16

次のチャットは、友達同士が交わした週末のバーベキューについてのやりとりです。これを読んで次の問題に答えましょう。

(1) As scheduled, we're having a barbecue party at my house from 11 a.m. next Saturday. I'm going to send both of you the directions from the station to my house later today. Are you going to invite some of your friends?



Steve

(2) Let me see ... Next Saturday is May 20th. OK. I'll come with my sister. Shall I buy some food or drinks?



Kate

(3) I'll bring two friends. We'll buy some beer at a supermarket because it's heavy to carry.



Bob

(4) So, there'll be eight people in all including my friends. Kate, can you get an extra kilo of beef? You don't have to get pork. And three bags of sausages. Bob, get five bottles of soda and two bags of ice, and extra paper cups for everyone at the supermarket. Remember it's a 15-minute walk from the station to my house.



Steve

(5) One of my friends doesn't drink, so I'll get a carton of juice for him. Can I bring my guitar?



Bob

(6) Oh, you can play the guitar. My sister can play the piano. Unfortunately, she can't join the party.



Steve

(7) I just got an e-mail from my sister. She'll arrive at the station at exactly noon. I'll pick her up there. Thank you.



Kate

中学で学ぶ重要語句一覧

中学英語で学習する重要単語、熟語の一覧です。覚えた単語には ☒ を入れましょう。

一名詞 (372語)

☐ accident 事故	☐ city hall 市役所	☐ ecosystem 生態系	☐ goods 商品
☐ action 行動	☐ clerk 店員	☐ effort 努力	☐ government 政府
☐ activity 活動	☐ climate 気候	☐ electricity 電気, 電力	☐ graduation 卒業
☐ advice 忠告, 助言	☐ cloth 布, 服地	☐ e-mail Eメール	☐ graph グラフ, 図表
☐ age 年齢, 時代	☐ clothes 衣服	☐ emergency 緊急事態	☐ ground 地面, 土地
☐ AI 人工知能	☐ coal 石炭	☐ employee 社員	☐ group グループ, 団体
☐ amount 量, 額	☐ college 大学, 単科大学	☐ end 終わり, 最後	☐ growth 増加
☐ area 区域, 地域	☐ comment 批評, コメント	☐ ending (物語の) 結末	☐ guest 客, 泊り客
☐ article 記事	☐ condition 状況	☐ energy エネルギー	☐ guide 案内人, ガイド
☐ athlete 運動選手	☐ conference 会議, 評議会	☐ environment 環境	☐ habitat 生息地
☐ audience 観客, 聴衆	☐ consumer 消費者	☐ era 時代, 年代	☐ half 半分, 2分の1
☐ barrier 障壁	☐ contact 接触	☐ event イベント	☐ hall 会館, ホール
☐ battery バッテリー	☐ content 内容, 中身	☐ example 例, 実例	☐ headache 頭痛
☐ beginner 初心者	☐ convenience 便利さ	☐ exception 例外	☐ health 健康
☐ beginning 最初	☐ corner 角, 隅	☐ exchange 交流, やりとり	☐ heart 心臓, 心
☐ behavior ふるまい	☐ countryside いなか	☐ exhibition 展示	☐ heat 熱
☐ best 最もよいもの	☐ couple 夫婦, カップル	☐ experience 経験, 体験	☐ help 援助, 助け
☐ bill 請求書	☐ courage 勇氣	☐ extinction 絶滅	☐ heritage 文化的遺産
☐ billion 10億	☐ cousin いとこ	☐ facility 設備, 施設	☐ history 歴史
☐ blog ブログ	☐ crowd 群衆, 人ごみ	☐ fact 事実	☐ hobby 趣味
☐ border 国境	☐ culture 文化	☐ farmer 農場経営者	☐ holiday 休日, 休暇
☐ bother 面倒	☐ customer 顧客, 客	☐ fashion 流行	☐ horizon 水平線, 地平線
☐ brain 頭脳	☐ danger 危険	☐ favorite 大好きなもの[人]	☐ horror 恐怖
☐ break 休憩	☐ data データ, 資料	☐ feature 特徴, 特色	☐ hospital 病院
☐ burden 負担, 重荷	☐ date 日, 日付	☐ feedback 意見	☐ hour 1時間, 時刻
☐ call 電話をかけること	☐ death 死	☐ feeling 感情, 気持ち	☐ human 人間, 人
☐ campaign キャンペーン	☐ debate 討論	☐ festival 祭り, 催し物	☐ idea 考え
☐ camping キャンプ	☐ decision 決定, 結論	☐ fever 熱	☐ image 像, 印象
☐ cancer がん	☐ design デザイン, 設計	☐ fiction 小説, 物語	☐ independence 独立
☐ care 世話, 注意	☐ detail 詳細	☐ field 分野, 野原	☐ information 情報
☐ career 職業	☐ development 開発	☐ fight 戦い, けんか	☐ inspiration ひらめき
☐ case 事例, 場合	☐ device 装置	☐ fire 火事, 火災	☐ instruction 指示
☐ center 中心地, センター	☐ difference 違い	☐ firework 花火	☐ interest 興味
☐ century 世紀, 100年	☐ dinosaur 恐竜	☐ focus 焦点	☐ internet インターネット
☐ challenge 難問	☐ disaster 災害	☐ follower 信奉者, 支持者	☐ invention 発明
☐ championship 選手権	☐ discrimination 差別	☐ forest 森林	☐ job 職, 仕事
☐ change 変化, 修正	☐ dish 料理の一品	☐ freedom 自由	☐ judge 審判員
☐ character 登場人物, 性格	☐ dollar ドル	☐ front 前, 正面	☐ kilometer キロメートル
☐ check 検査	☐ dot 点	☐ future 未来, 将来	☐ kind 種類
☐ chemical 化学物質	☐ downtown 中心街	☐ garage 車庫, ガレージ	☐ kindness 親切
☐ childhood 子ども時代	☐ earthquake 地震	☐ gift 贈り物	☐ kit 道具一式
☐ citizen 市民	☐ east 東, 東部	☐ goodness 善良さ	☐ knowledge 知識

一動詞(192語)一

☐ accept	～を受け入れる	☐ discover	～を発見する	☐ keep	～の状態に保つ	☐ rise	のぼる, 上がる
☐ affect	～に影響を与える	☐ donate	～を寄付する	☐ know	～を知っている	☐ satisfy	～を満足させる
☐ agree	同意する	☐ drop	落ちる	☐ lead	～を先導する	☐ save	～を節約する
☐ amaze	～を驚かす	☐ earn	～をかせぐ	☐ learn	～を学ぶ, 習う	☐ say	～だと言う
☐ announce	～を発表する	☐ encourage	～を勇気づける	☐ leave	～を置いていく, 去る	☐ seem	～のように思える
☐ apologize	詫げる	☐ end	終わる	☐ let	人に～させる	☐ select	～を選ぶ
☐ appear	現れる	☐ establish	～を設立する	☐ list	～をリストに載せる	☐ send	～を送る
☐ apply	あてはまる	☐ excuse	～を許す	☐ look	見る, ～に見える	☐ set	～を準備する
☐ arrest	～を逮捕する	☐ experience	経験する	☐ lose	～を失う, 負ける	☐ share	～を共有する
☐ arrive	到着する	☐ explain	～を説明する	☐ make	～を作る, ～させる	☐ shop	買い物をする
☐ ask	～にたずねる	☐ extend	～を広げる	☐ mean	～を意味する	☐ show	～を見せる
☐ attend	～に出席する	☐ face	～に直面する	☐ miss	(機会)を逃す	☐ sit	座る
☐ ban	～を禁止する	☐ fall	落ちる, 降る	☐ misunderstand	～を誤解する	☐ ski	スキーをする
☐ begin	始める, 始まる	☐ feel	～と感じる	☐ move	動く, 引っ越す	☐ snow	雪が降る
☐ borrow	～を借りる	☐ fight	戦う	☐ name	～と名付ける	☐ solve	～を解決する
☐ breed	～を飼育する	☐ find	～を見つける	☐ need	～を必要とする	☐ sound	～に聞こえる
☐ bring	～を持ってくる	☐ finish	～を終える	☐ pass	～を通り過ぎる	☐ spend	(時)を過ごす
☐ build	～を建てる	☐ fire	～を解雇する	☐ pay	～を支払う	☐ spread	～を広げる, 広がる
☐ burn	～を燃やす	☐ fold	～を折りたたむ	☐ perform	演じる	☐ stay	滞在する
☐ capture	～を捕まえる	☐ follow	～に従う	☐ pick	～をつむ	☐ steal	～を盗む
☐ carry	～を持ち運ぶ	☐ forget	～を忘れる	☐ plan	～を計画する	☐ store	～を蓄える
☐ catch	～を捕まえる	☐ found	～を創立する	☐ post	～を掲示する	☐ support	～を支援する
☐ change	～を変える	☐ gather	～を集める	☐ practice	～を練習する	☐ surround	～を囲む
☐ charge	～を充電する	☐ get	～を得る	☐ prepare	～の準備をする	☐ survive	生き残る
☐ check	～を調べる	☐ give	～を与える	☐ preserve	～を保存する	☐ take	～を手にする
☐ choose	～を選ぶ	☐ go	行く	☐ print	～を印刷する	☐ tell	～に話す
☐ circle	～を丸で囲む	☐ graduate	卒業する	☐ produce	～を生産する	☐ text	メールを送る
☐ climb	～に登る	☐ grow	成長する	☐ progress	進歩する	☐ think	～だと思ふ
☐ close	～を閉じる	☐ guess	～を推測する	☐ protect	～を守る	☐ translate	～を翻訳する
☐ collect	～を集める	☐ guide	～を案内する	☐ protest	抗議する	☐ transport	～を輸送する
☐ communicate	意思疎通を図る	☐ hand	～を手渡す	☐ pull	～を引く	☐ travel	旅行する
☐ connect	～を結びつける	☐ handle	～を処理する	☐ pursue	～を追い求める	☐ trust	～を信頼する
☐ contact	～と連絡をとる	☐ happen	起きる	☐ put	～を置く	☐ try	～を試す
☐ continue	続く, ～を続ける	☐ hold	～を持つ	☐ reach	～に到着する	☐ turn	曲がる, 変わる
☐ control	～を管理する	☐ hope	～を望む	☐ realize	～だと気づく	☐ wake	目が覚める
☐ count	～を数える	☐ hurt	～を傷つける	☐ receive	～を受け取る	☐ walk	歩く
☐ create	～を創造する	☐ imagine	～を想像する	☐ recognize	～だとわかる	☐ want	～がほしい
☐ cross	～を横切る	☐ import	～を輸入する	☐ relate	～を関係させる	☐ wash	～を洗う
☐ damage	～に損害を与える	☐ improve	～を改善する	☐ relax	くつろぐ	☐ waste	～を無駄に使う
☐ decide	～を決める	☐ include	～を含む	☐ release	～を放出する	☐ watch	～を注意してみる
☐ decorate	～を飾る	☐ increase	～を増やす	☐ remember	～を覚えている	☐ wear	～を身につける
☐ decrease	減る	☐ influence	～に影響を与える	☐ remind	～に思い出させる	☐ weigh	～の重さがある
☐ depend	頼る	☐ injure	～を傷つける	☐ remove	～を取り除く	☐ win	～を勝ち取る
☐ design	～を設計する	☐ introduce	～を紹介する	☐ reply	～と答える	☐ wish	～を望む
☐ destroy	～を破壊する	☐ invent	～を発明する	☐ research	～を研究する	☐ wonder	～かと思ふ
☐ develop	～を発達させる	☐ invite	～を招待する	☐ respect	～を尊敬する	☐ work	働く, 取り組む
☐ disagree	意見が合わない	☐ jog	ジョギングをする	☐ rest	休む, 眠る	☐ worry	心配する, 悩む
☐ disappear	姿を消す	☐ join	～に参加する	☐ return	帰る, 戻る	☐ wrap	～を包む

© GOKEN Co.,Ltd., 2024, Printed in Japan

再挑戦！ 大人のおさらい中学英語ドリル

2024年9月25日 初版第1刷発行

編者 語研編集部
制作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区神田猿樂町 2-7-17
電話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749

編集協力 株式会社 ウィットハウス
印刷・製本 シナノ書籍印刷株式会社

ISBN978-4-87615-437-1 C0082

書名 サイチョウセン オトナノオサライチュウガクエイゴドリル
編者 ゴケンヘンシュウブ
著者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価：本体1,200円＋税（税込定価：1,320円）
乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社語研



語研 Web サイト <https://www.goken-net.co.jp/>

本書の感想は
スマホから ↓



[再挑戦！大人のおさらい 中学英語ドリル ためし読み → Webページへ](#)



再挑戦！大人のおさらい 中学英語ドリル

ためし読みはここからです。

Webページへ

